

Y03b

大学院生出張授業プロジェクト (BAP) の活動報告 2012

篠木新吾、伊與木健太、似内遼一、田中啓 (東京大学)、他 BAP メンバー一同

大学院生出張授業プロジェクト (BAP) は、主に東京大学の大学院生からなる学生団体である。大学での研究活動の魅力を中心に高校生に伝えるために母校での出張授業を実施するとともに、このような出張授業を全国の大学院生に広めるべく活動している。平成 20 年の設立以来行ってきた約 70 件の出張授業すべてにおいて、授業前には練習会を行うことで質の高い授業を作り、授業後には反省会やアンケートを実施することで一連のノウハウを蓄積してきた。また、出張授業をやってみたいと思っている他大学の大学院生へ我々が培ってきた一連のシステムを提供することで、出張授業を全国の大学院生に広めている。本講演では、BAP の出張授業システムの紹介や活動報告に留まらず、大学院生による高校への出張授業を文化として根付かせるべく BAP が行っている様々な取り組みも紹介し、ポスターセッションでは我々の活動について議論する場としたい (2011 年春季年会 Y14a, Y15b 参照)。